

企画展「美しい瞬間^{とき}－美人画を中心に」

Beautiful Moment: Focusing on Bijinga (Portraits of Beautiful Women)

2026 年 10 月 3 日 (土) ～12 月 20 日(日)

前期：10 月 3 日 (土) ～11 月 8 日 (日)

後期：11 月 10 日 (火) ～12 月 20 日(日)

公益財団法人 大倉文化財団 大倉集古館



図 1：三木翠山《鏡》昭和 4 年(1929)（大倉集古館蔵）【前期展示】

【趣旨】

日本において女性の姿を描いた絵画は飛鳥時代からありますが、多く描かれるようになるのが江戸時代の浮世絵であり、明治以降の近代日本画ではひとつのジャンルとして美人画という言葉が生まれました。

女性の姿の中で、外見の美は、服装や髪型、装飾品などを通して表現され、そこには身分や立場、時代相、ひいては国ごとの美の基準が反映されました。そして、内面の美は、しぐさなどの外見を通して表現されるだけでなく、ともに描かれた季節の風物や草花などを通して表現されました。特に日本人にとって美は自然とともにあるといわれ、人々の人生や心情は、春から冬へと移ろいゆく自然に重ね合わされました。

本展覧会では、勝川春章や歌川国貞らの浮世絵美人画、鎗木清方、上村松園、伊東深水らの近代の美人画など、江戸時代から昭和初期にかけて描かれた美人画や風景画、そして衣装や化粧道具などを取り上げ、「美人の姿」「演劇と美人」「美人と描かれたもの」といったキーワードとともに約 70 件の作品を展覧いたします。

■美人の姿

時代によっても、国によっても美の基準や、ファッションは異なります。

「美人画」というと、主に江戸時代の着物を着た女性の絵(図4)が中心になりますが、本展では、奈良時代の美人や、平安時代の宮廷の風俗を描いた作品(図2)、日本の女神(図3)や天女を描いた作品を展示いたします。

また、大倉集古館所蔵の、中国(図5)やインド(図6)の美人画も併せて展示し、様々な美人の姿をご紹介します。



図2：鈴木其一《宮女奏楽図》江戸時代・19世紀（大倉集古館蔵）



図3：《四社明神像》
安土桃山時代・16世紀（大倉集古館蔵）



図5：「仇英」款《宮女図巻》
中国・清時代・17世紀（大倉集古館蔵）【巻替あり】

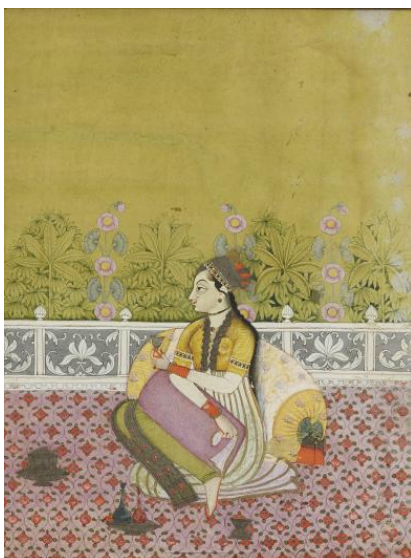


図6：アフマド・カースィム・ロー《マハラジャの母の像》
インド・1852年（大倉集古館蔵）



図4：歌川国貞《北国美人図》
江戸時代・19世紀（個人蔵）

■演劇と美人

演劇の中には様々な女性が登場します。能「楊貴妃」で使用される能面(図7)や楊貴妃にふさわしい能装束(図8)などを展示し、美しくも悲しい楊貴妃の姿を取り上げます。また、能・大津絵・歌舞伎舞踊に取り上げられ、時代とともに姿をかえた「藤娘」にまつわる作品も展示いたします。



図7：《能面 増女》
江戸時代・18世紀（大倉集古館蔵）



図8：《紅白段市松地牡丹鳥尽模様唐織》
江戸時代・19世紀（大倉集古館蔵）

■季節と美人

日本人にとって「美」は自然とともにあるといわれます。人々の心情や人生は、春から冬へと移ろいゆく自然に重ね合わされ、芸術や文学に表現されてきました。桜が重要なモチーフとなった作品(図9)などを展示し、季節の風物とともに描かれた美人図をご紹介します、併せて風景画の名品も出品いたします(図10)。日本人の情感にうったえる「美しい瞬間」を描き出した名品をご覧ください。



図9：勝川春章《娘道成寺図》
江戸時代・1783～87年頃（個人蔵）
【後期展示】



図10：横山大観《夜桜》(左隻)
昭和4年(1929)（大倉集古館蔵）【後期展示】

■美人と描かれたもの

本展では、美人画に描かれた衣装やモチーフにも注目します。現代では既婚女性の第一礼装として知られる黒留袖ですが、かつては現代より広く着用されていました。歴史の事象をふまえ、江戸期や大正頃の着用例を描いた作品(図 11)や、現代の名工による能登の風景をモチーフとした黒留袖(図 12・13)などをご紹介します。

また、描かれたモチーフとして凧(図 14)や鏡(図 1)などもとりあげ、時代や国によって異なる表現や、その背景についても見ていきたいと思います。

化粧道具である鏡や櫛については、実際の作品も展示します(図 15)。特に櫛は、宮中・内掌典の職にあった高谷朝子氏が旧蔵した、皇室由来の柞(いす)の木製の櫛などもご紹介いたします。



図 11：青煌《村の花嫁》
昭和 16 年(1941) (個人蔵)【後期展示】



図 12：毎田仁郎《友禅黒留袖 時国風景》
平成 4 年(1992)頃 (個人蔵)【後期展示】



図 14：上村松園《初春図》
大正・20 世紀 (個人蔵)【前期展示】



図 15：《鏡台》
江戸時代・18～19 世紀 (個人蔵)



図 13：毎田仁郎《友禅黒留袖 時国風景》
平成 4 年(1992)頃 (個人蔵) (部分)【後期展示】

企画展「美しい瞬間（とき）－美人画を中心に」

Beautiful Moment: Focusing on Bijinga (Portraits of Beautiful Women)

【会期】 2026 年 10 月 27 日(火)～12 月 20 日（日）
前期：10 月 3 日（土）～11 月 8 日（日）
後期：11 月 10 日（火）～12 月 20 日（日）

【開館時間】 10：00～17：00（入館は 16：30 まで）

【休館日】 毎週月曜日（休日の場合は翌平日）

【入館料】 一般 1,000 円、大学生・高校生 800 円、中学生以下無料

割引併用不可 ※同会期中のリピーターは 500 円引き（一般、大学・高校生料金お支払いの方のみ）

※20 名様以上の団体は 500 円引き

※障がい者手帳、被爆者手帳をご提示の方とその同伴者 1 名は無料

※お着物（和装）でご来館の方は 300 円引き

※ミュージアムパスポート 5,500 円

※オークラ東京とのセット鑑賞券（ランチセット 6,000 円、茶菓セット 3,100 円）

【主催】 公益財団法人大倉文化財団 大倉集古館

【協力】 大成建設株式会社、特種東海製紙株式会社、株式会社ニッピ、株式会社ホテルオークラ

【会場】 公益財団法人大倉文化財団 大倉集古館

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-10-3（オークラ東京前）

TEL:03-5575-5711

<https://www.shukokan.org/>

【アクセス】 ・東京メトロ南北線 六本木一丁目駅中央改札口（泉ガーデン方面）より 5 分
・東京メトロ日比谷線 神谷町駅 4b 出口より 7 分
・東京メトロ日比谷線 虎ノ門ヒルズ駅 A2a 出口より 8 分
・東京メトロ銀座線・南北線 溜池山王駅 13 番出口より 10 分

【展覧会に関するお問い合わせ】

（広報担当）高野明子（学芸補助）（takano.a@shukokan.org）

（展覧会担当）四宮美帆子（学芸課長）（shinomi@shukokan.org）

※2 人宛にご連絡下さい

電話：03-5575-5711、FAX：03-5575-5712

【イベント】

■担当学芸員によるギャラリートーク

日時：10/20（火）、11/5（木）、11/21（土）、12/4（金）各 14:00 から（約 1 時間）

担当：四宮美帆子（当館学芸課長）

会場：大倉集古館 展示室

聴講料：無料（ただし入場には入館券が必要です）

お申込み：不要

■ARK Hills Music Week 2026 オークラウロ・トリオコンサート



大倉財閥 2 代目、ホテルオークラ創業者の大倉喜七郎が考案した尺八とフルートのハイブリッド楽器・オークラウロ。美しい澄んだ音色を皆様にお届けします。

日時：10/10（土）18：15 開場、18：45 開演（約 1 時間）

出演：小湊昭尚（ソプラノ）、大河内淳矢（アルト）、元永拓（バス）

会場：大倉集古館、展示室

料金：3,000 円（展覧会もご覧いただけます。現金対応のみ）

定員：100 人（事前申込制、先着順）

お申込み：大倉集古館

TEL：03-5575-5711(月～金 10：00～17：00)

【次回展覧会】

企画展「正月の風物詩－年越し・歳取の芸能や美術」 2027 年 1 月 1 日(金・祝)～3 月 22 日(月・祝)



《太神楽（雑画帖のうち）》英一蝶 江戸時代・17 世紀
大倉集古館蔵

企画展

美しい瞬間（とき）－美人画を中心に
報道内覧会のご案内

2065 年 10 月 2 日（金）（受付）13：30～、（作品解説）13：45～14：30、（終了）15：00

担当学芸員より展覧会のご説明や作品解説を行い、ご質問にお答えいたします。

展示室内をご撮影いただけます。

ご出席いただける場合は、下記フォームにご記入の上、FAX かメールにてご返信ください

返信先 FAX 03－5575－5712

E-mail takano.a@shukokan.org

大倉集古館 高野明子 宛

■ご担当者情報

貴社名	
ご担当職・ご氏名	
電話番号・FAX 番号	
メールアドレス	

■参加者（上記以外）

ご所属・役職名	ご氏名

【会場】大倉集古館 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-10-3（オークラ東京正面玄関前）

- ・東京メトロ南北線 六本木一丁目駅改札口（泉ガーデン方面）より 5 分
- ・東京メトロ日比谷線 神谷町駅 4b 出口より 7 分
- ・東京メトロ日比谷線 虎ノ門ヒルズ駅 A2a 出口より 8 分
- ・東京メトロ銀座線・南北線 溜池山王駅 13 番出口より 10 分

企画展 美しい瞬間（とき）－美人画を中心に
広報用画像申請書

宛先： 大倉集古館 学芸部 高野明子 宛

FAX： 03-5575-5712

E-mail： takano.a@shukokan.org

■図版使用に際しての注意

- ・本展覧会の紹介を目的とする内容にのみご使用ください。
- ・ご申請いただいた記事・番組に限り、本展の広報用画像の使用が可能です。
- ・使用後のデータは破棄してください。・ウェブ上で使用する場合は、コピーガードを施してください。
- ・画像への文字のせはご遠慮ください。・図版使用の際は必ず作品キャプションを載せてください。
- ・画像使用の掲載誌や放送 DVD は 1 部ご送付ください。

希望	No	作品
	1	三木翠山《鏡》昭和 4 年(1929) (大倉集古館蔵)【前期展示】
	2	鈴木其一《宮女奏楽図》江戸時代・19 世紀 (大倉集古館蔵)
	3	《四社明神像》安土桃山時代・16 世紀 (大倉集古館蔵)
	4	歌川国貞《北国美人図》江戸時代・19 世紀 (個人蔵)
	5	「仇英」款《宮女図巻》中国・清時代・17 世紀 (大倉集古館蔵)【巻替あり】
	6	アフマド・カースィム・ロー《マハラジャの母の像》インド・1852 年 (大倉集古館蔵)
	7	《能面 増女》江戸時代・18 世紀 (大倉集古館蔵)
	8	《紅白段市松地牡丹鳥尽模様唐織》江戸時代・19 世紀 (大倉集古館蔵)
	9	勝川春章《娘道成寺図》江戸時代・1783～87 年頃 (個人蔵)【後期展示】
	10	横山大観《夜桜》(左隻)昭和 4 年(1929) (大倉集古館蔵)【後期展示】
	11	青煌《村の花嫁》昭和 16 年 (個人蔵)【後期展示】
	12	毎田仁郎《友禅黒留袖 時国風景》平成 4 年(1992)頃 (個人蔵)【後期展示】
	13	毎田仁郎《友禅黒留袖 時国風景》平成 4 年(1992)頃 (個人蔵) (部分)【後期展示】
	14	上村松園《初春図》大正・20 世紀 (個人蔵)【前期展示】
	15	《鏡台》(鏡)江戸時代・18 世紀 (個人蔵)

貴社名	
ご担当者名	
TEL/Email ご連絡先	
媒体名、発行日	